

『建設業 労災防止特別運動 2018』

建設業の死亡労働災害が増加傾向にあります。

危険な作業計画は中止して、安全に作業ができるよう変更しましょう。

みんなで工夫することにより、年末まで無災害を目指しましょう！

実施中

徳島県内の建設業での労災死亡者数の推移

平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
2	5	3	2	2	2	3	4	5	0	2	4	4 + ○

発生年	災 害 発 生 状 況
29 年	流木撤去の補助作業中、岸边付近でおぼれた。
29 年	ドラグショベルでモルタルを入れた容器を吊り上げて旋回中、機体と共に転落した。
29 年	トラックから木材を荷下ろし中、荷台から墜落した。
29 年	現場の駐車場で、バックしてきたトラックに轢かれた。
30 年	建屋解体作業中、2 階の開口部から 1 階コンクリート床まで墜落した。
30 年	ドラグショベルで土砂を入れたモッコを吊り上げ中、河川敷へ転落して機体の下敷きになった。
30 年	トラックを運転し土砂を搬送中、カーブで対向車線にはみ出し、直進してきたクレーン車と衝突した。
30 年	崩落した山腹法面で作業中、倒木に激突され滑落した。

13 次防推進計画の目標(抄)

労働災害による死亡者

・全産業

2022 年に 6 人以下、
5 年間で 34 人以下

・建設業

2022 年に 2 人以下
5 年間で 13 人以下

徳島労働局・労働基準監督署